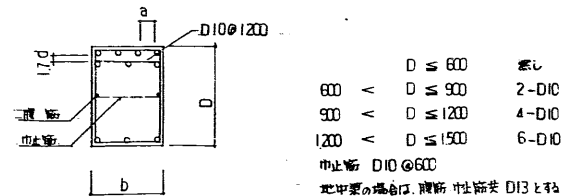
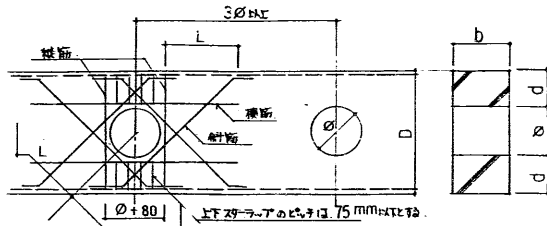


C. 壁筋



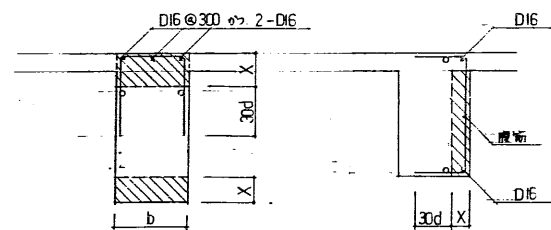
d. 梁貫通補強等線



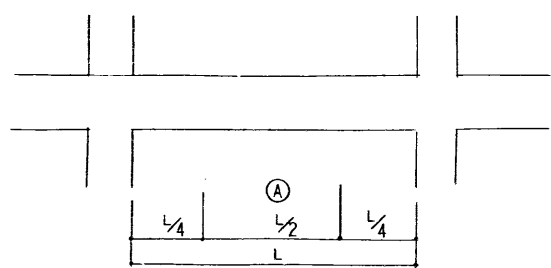
(i) 特記なき限り補強筋は下表に依る。(丸筋は特記に依る) $\phi : D/3$ 以下

壁厚	b	d	縦筋	斜筋	横筋	上下スラブ
W 100	≤ 400	≤ 150	2-D10	2-D13	2-D13	□-D10
	$400 < b \leq 600$	≤ 150	2-D10	3-D13	3-D13	□-D10
W 200	≤ 400	≤ 150	2-D13	2-D13	2-D13	□-D13
	$400 < b \leq 600$	≤ 150	2-D13	3-D13	3-D13	□-D13
W 250	≤ 400	≤ 200	2-D13	2-D16	2-D16	□-D13
	$400 < b \leq 600$	≤ 200	2-D13	3-D16	3-D16	□-D13
W 300	≤ 400	≤ 250	2-D13	2-D19	2-D16	□-D13
	$400 < b \leq 600$	≤ 250	2-D13	3-D19	3-D16	□-D13
W 350	≤ 400	≤ 250	4-D13	2-D22	2-D19	□-D13
	$400 < b \leq 600$	≤ 250	4-D13	3-D22	3-D19	□-D13

e. 梁の端部補強



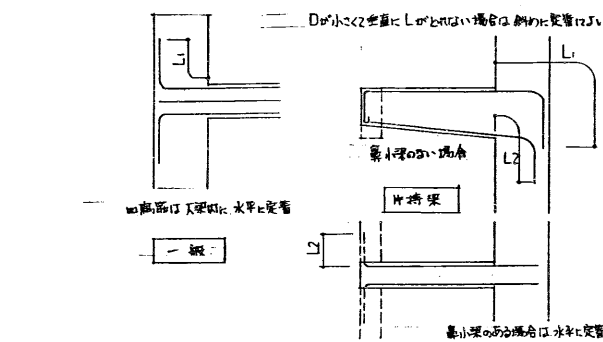
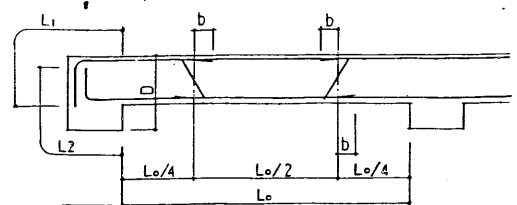
(i) □型筋 □型筋は D10 且 びは、スラブと同じとす
(ii) X が 80mm 以下の場合は補強不要



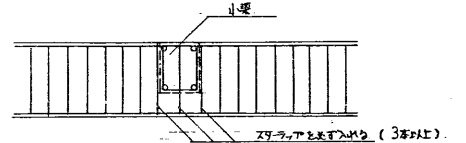
(A) 範囲内で 100% 以下の補強は不要

9. 小梁

a. 配筋

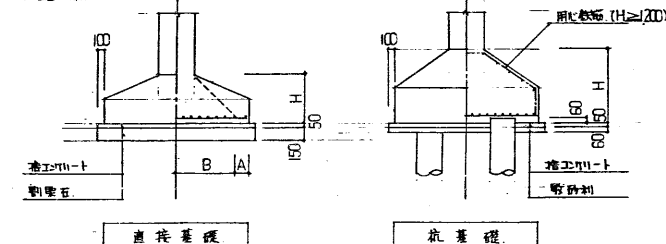


b. 梁との取合い



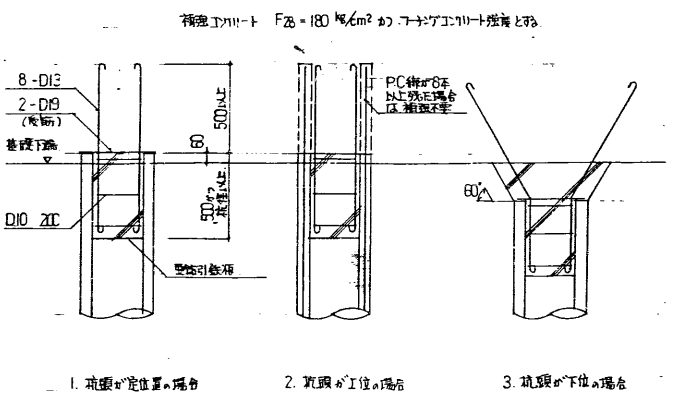
10. 基礎

a. 配筋



(i) 直壁の筋補強筋は基礎の2層を 150mm 以上の場合に3層以上の主筋の間隔をEは40mm以上の補強筋とす
(ii) フーチング H が 1.20m 以上の場合は、隅心鉄筋 D10 @ 300 (野合鉄) とす
(iii) (A) 部の配筋は、(B) 部の 1/2 とす。

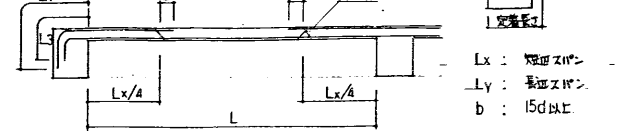
b. 筋量処理



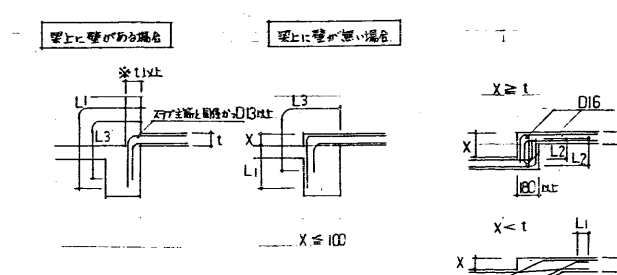
1. 地盤が定位置の場合 2. 基礎が1位の場所 3. 基礎が2位の場所

11. スラブ

a. 配筋

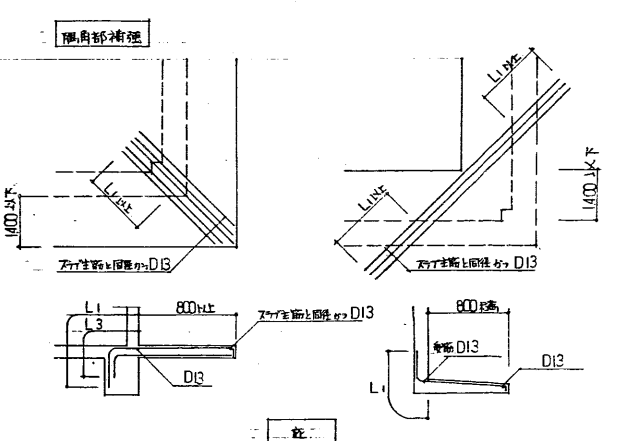


b. スラブの筋が異なる場合

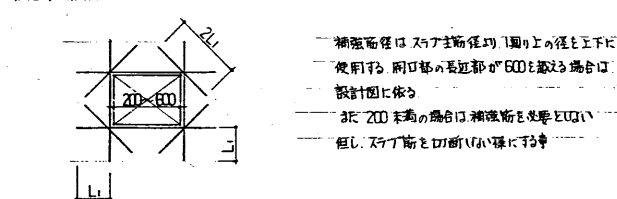


※ (i) 以下の場合はスラブ筋とす
(ii) 変位筋最小厚さ (L) 以上の場合は L/3 の筋とす

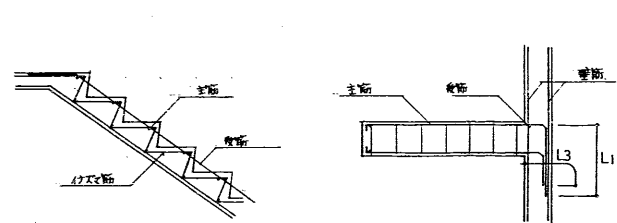
c. 持上りスラブ (特記なき限り 400mm 以上の場合は特記に依る)



d. 開口部補強筋



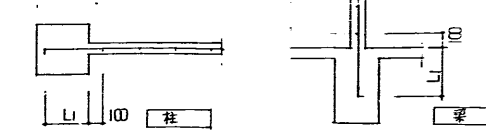
e. 階段



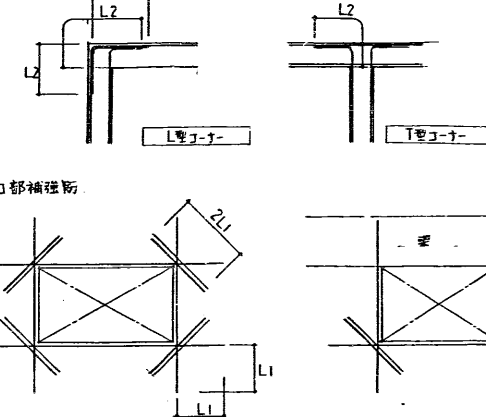
(i) 主筋は 設計図に依る。(D13 以上)
(ii) 変位筋 D13 以上とす。
(iii) 変位筋は主筋径の 1 倍以上の径が D16 とす。
(iv) 付太筋は 250mm 以下とす。

12. 壁 (壁式構造は除外す)

a. 定着



b. 開口部補強筋

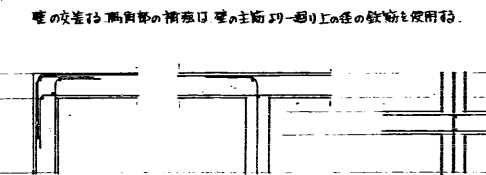


・補強筋は壁主筋径の 1 倍以上の径を使用す
・縦筋補強筋は、シールドの場合は 1 本、サドルの場合は 2 本
・斜筋補強筋は 全 2 本とす
・開口部の筋径が 250mm 以下の場合は補強しない

c. 配筋の継ぎ

・サドルの場合は主筋を併用し、外壁に配筋する
・斜筋の場合は D10 とし、縦筋を 100mm 以内の継ぎ長とす、L1 とす。

d. 隅角部補強



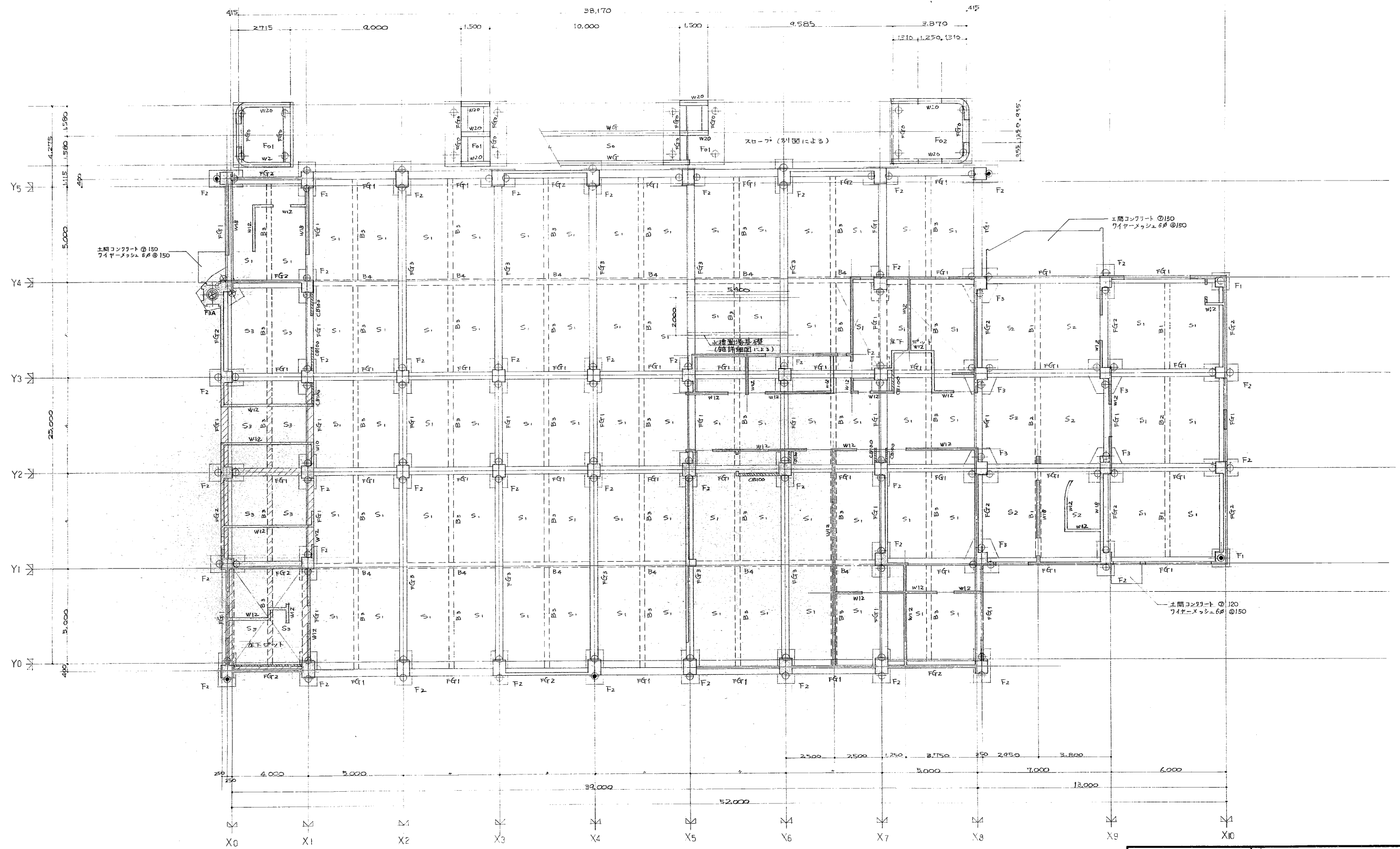
隅角部の補強は、壁の主筋の 1 倍以上の径の鉄筋を使用す。

e. 特記なき限り補強筋は下表に依る。

壁厚 (mm)	配筋 (縦筋)	開口部補強筋 (縦筋)	斜筋補強筋
W 100	D10 @ 200 シールド	1-D13	2-D13
W 120	D10 @ 200 シールド	1-D13	2-D13
W 150	D10 @ 150 シールド	2-D13	2-D13
W 180	D13 @ 200 サドル	2-D16	2-D13 且 2-D16
W 200	D13 @ 200 サドル	2-D16	2-D16
W 250	D13 @ 150 サドル	2-D19	2-D19

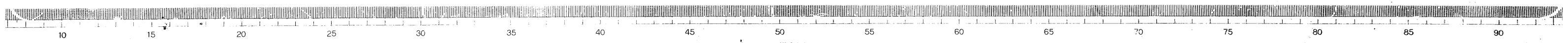
・フーチングの筋は、縦筋 D10 @ 400、横筋 D10 @ 400

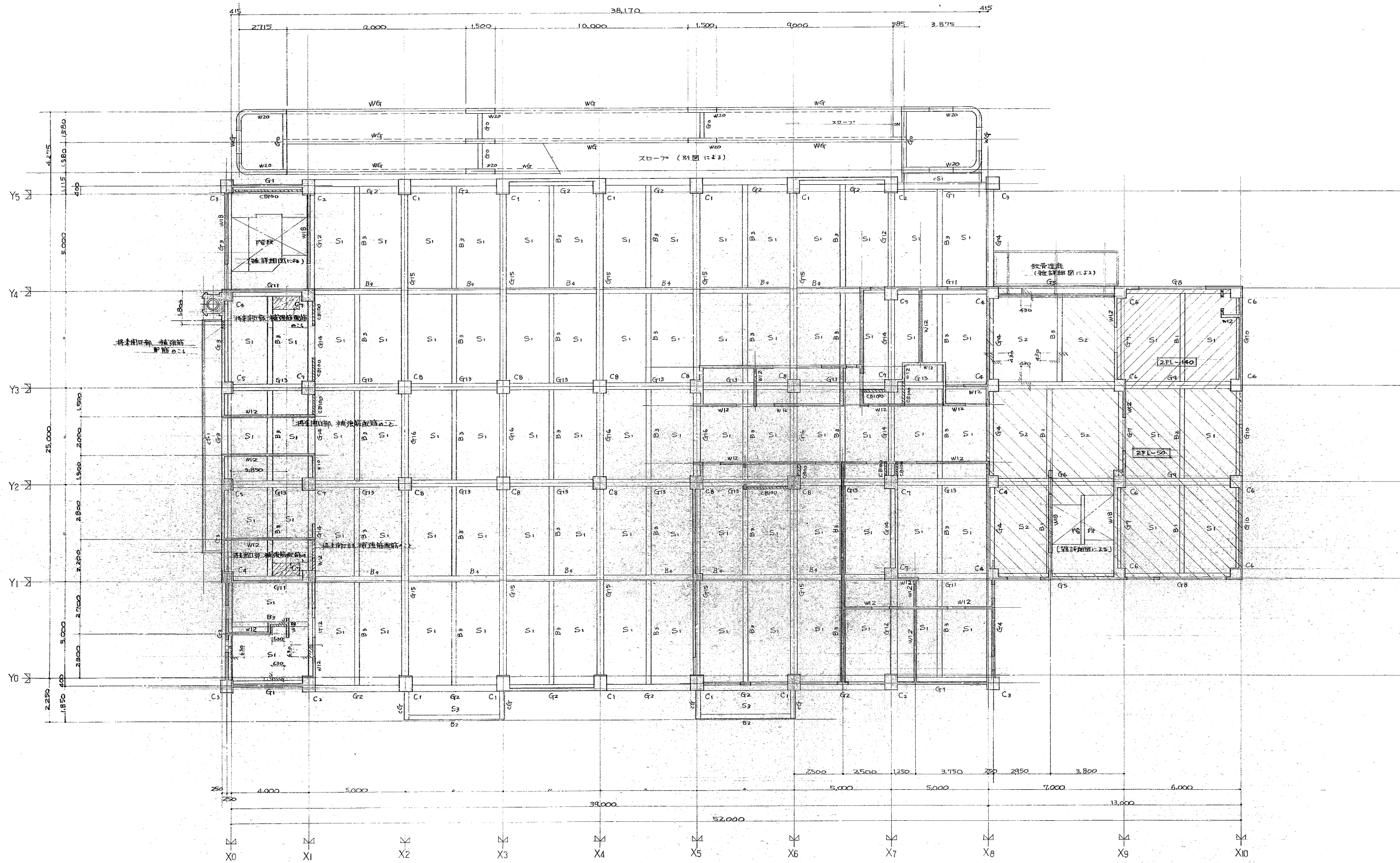
板橋区役所 建築部管轄課	55 年度 板橋区庁舎再建(仮称)新築工事 2-2-1 棟 2 階 新築工事	設計図
図名	構造(基礎) (2)	図番
図尺	1/100	図名
設計	田中 隆夫	図番
校核	田中 隆夫	図番
計		図番
省		図番



基礎伏図 S=100
 注 1) 杭は PC-A 種径 = φ350 長さ = 12.000 (試験杭は長さ = 15.000) 印は試験杭を示す。
 規定耐力(長期) = 60t 杭本数 125本 (試験杭 5本を含む)
 杭工法: IA-ハンマー工法
 2) 特記なき限り 50%とする (W15)
 3) 印地中法は GL-180, 地中 GL-100 とす

板橋区役所 建築部営繕課		55 表 設計図
基礎伏図	縮尺 1/100	
出図	出図	
計	S-5/10	

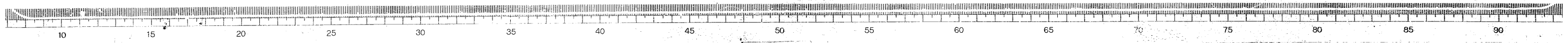


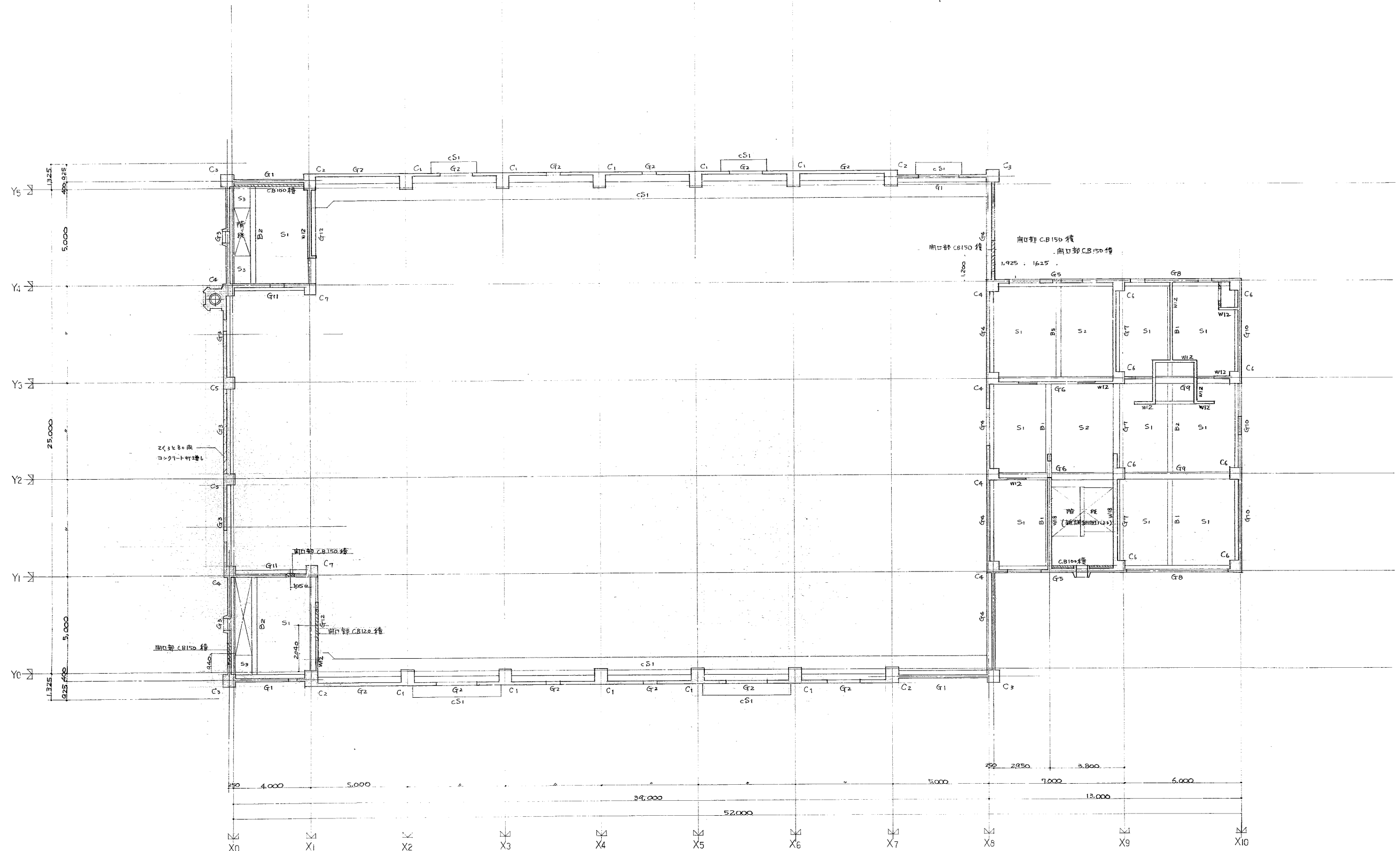


2階梁伏図 2-1/100

(注 記) 1) 指定なき壁厚150とする。(W15)
 2) 柱間隔部、縦断筋取柄・位置及び丈は該欄指示による。

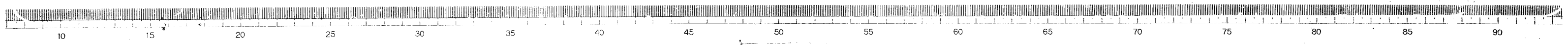
板橋区役所 建築部営繕課		55号 区立赤羽体育館 収容部 下工事 及び少年 運動場 新築工事	設計図
図名	2階梁伏図	縮尺	1/100
設計	担当製図	図番	S-6/16
計			
者			

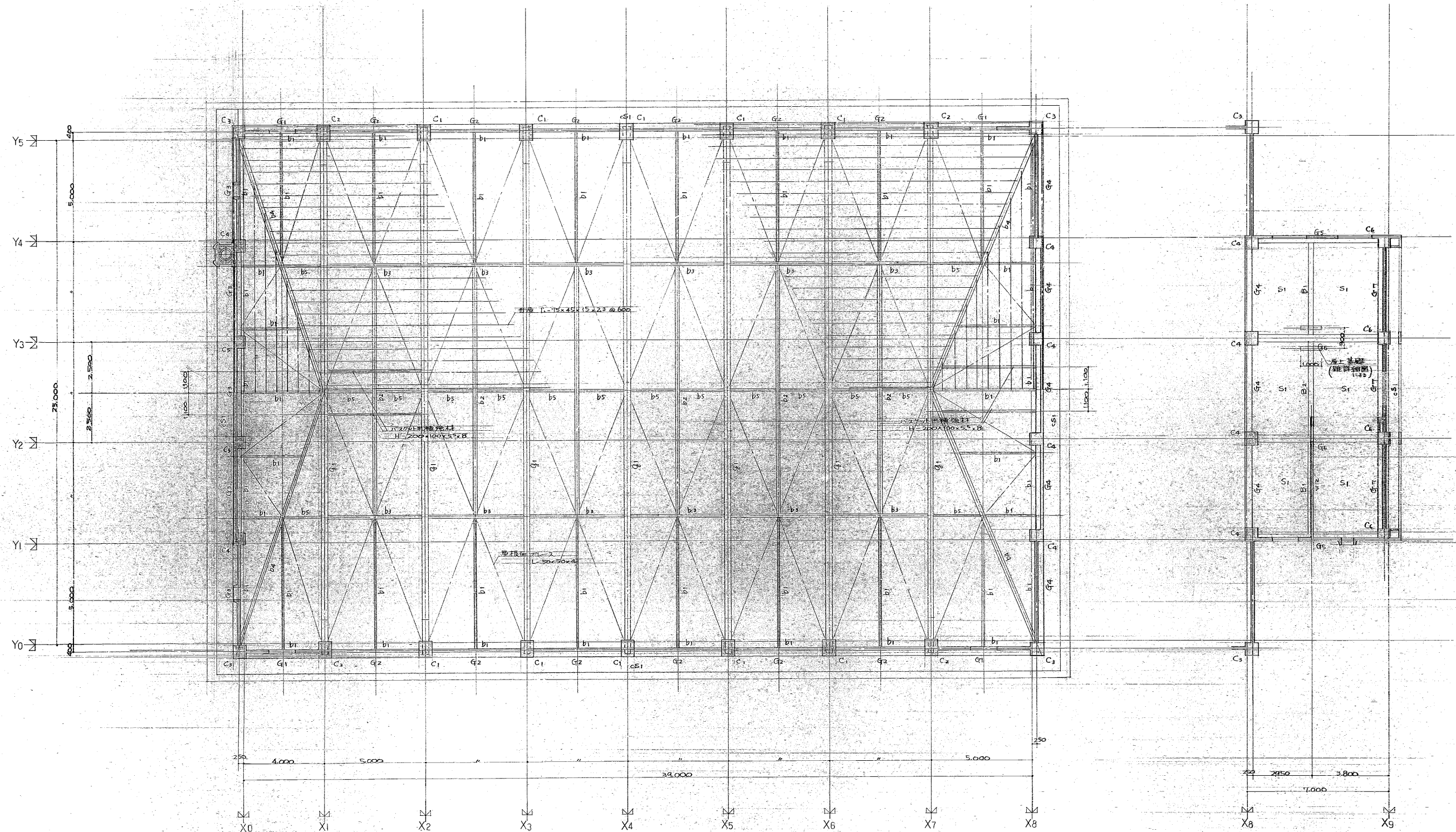




注 記 1) 特記なき壁厚150とする。(W15)
 2) C.B150開口部の位置及び大きさは表層指針に準ず。

板橋区役所 建築部管理課		55年度 板橋区立中央公民館(仮称)新築工事 設計図	
図名	3階梁伏図	縮尺	1/100
図番	S-7	製図	7/16
設計		製図	
校核		製図	
承認		製図	

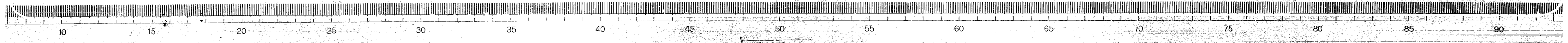


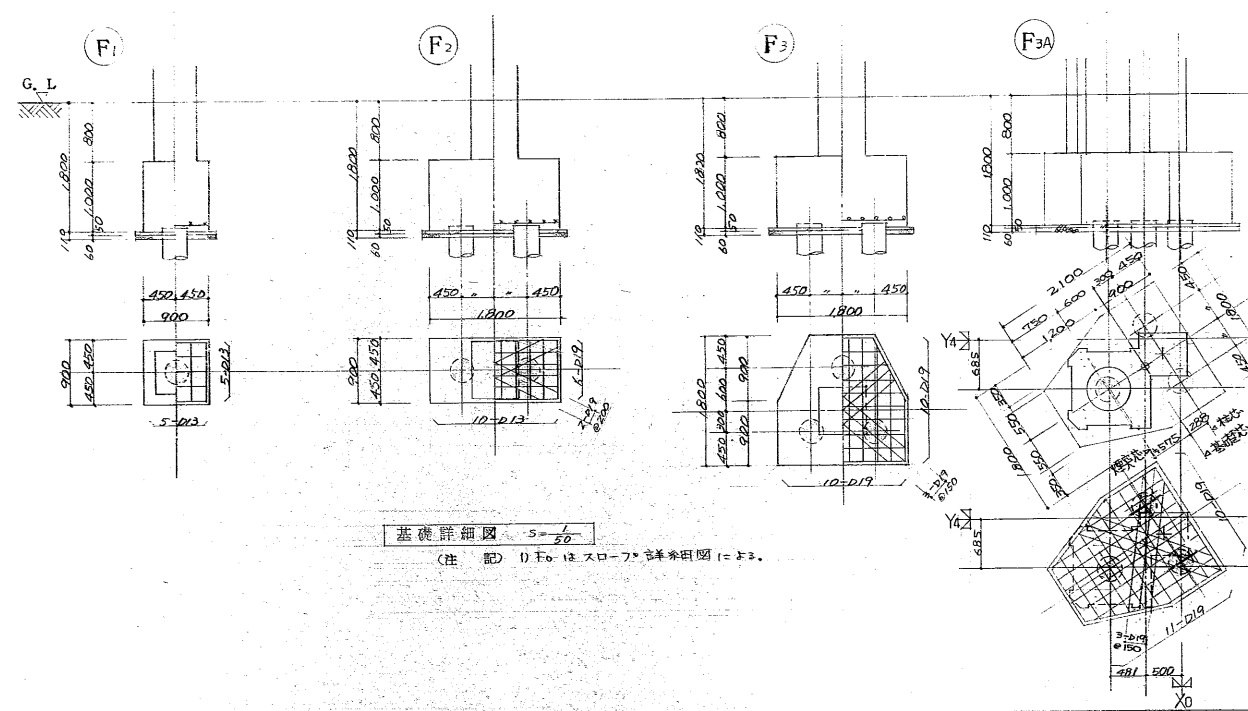


屋根伏図 1/100

注記 1) 特部なき壁厚150とする(W15)
 2) 桁材: L-75x45x15x2.3 @ 600
 3) 屋根面7L-2 L-50x50x4 (6R-6. 2-M16)

板橋区役所 建築部管理課		55年度区立立体育館(仮称)新築工事 及び少年運動場新設工事		設計図	
図名	屋根伏図	縮尺	1/100	図番	S-8/16
設計		監製		図番	
校閲		監製		図番	
計		監製		図番	
者		監製		図番	





基礎詳細図 1/20
(注) D.Foはスロープを詳図による。

地中梁リスト $s = \frac{L}{30}$ (注) 巾止見付1mに付D101ヶ所

記号	FG1		FG2		FG3	
	両端	中央	両端	中央	両端	中央
位置						
断面	同左		同左		同左	
上端筋	3-D25	3-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25
下端筋	3-D25	3-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25
腰筋	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	6-D13	4-D25
スタッド	D13@250	D13@250	D13@250	D13@250	D13@250	D13@250
備考	()内寸法は基礎断面の寸法による。					

床版リスト

記号	版厚	位置	短辺方向			長辺方向			備考
			端部	中央部	柱列帯	端部	中央部	柱列帯	
R S1	120	上端筋	D10, D13交互@200	D10@400	D10@250	D10@200	D10@400	D10@250	
		下端筋	D10@400	D10, D13交互@200	D10@250	D10@400	D10@200	D10@250	
1,2,3 S1	120	上端筋	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	D10@250	
		下端筋	D10@400	D10@200	D10@250	D10@500	D10@250	D10@250	
1,2,3 S2	120	上端筋	D10, D13交互@200	D10@400	D10@250	D10@250	D10@250	D10@200	
		下端筋	D10@200	D10, D13交互@200	D10@250	D10@500	D10@250	D10@200	
1,2,3 S3	120	上端筋	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	D10@250	
		下端筋	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	D10@250	
C S1	某版130 他版120	上端筋	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	D10@250	非特異 配筋詳細図による。
		下端筋	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	D10@250	

柱断面リスト $s = \frac{L}{30}$ (注) 1) 特記なき限り 2) Y-X

階	記号	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8
3	柱頭断面		同左						
	鉄筋 フランジ マエ 主筋 フープ	2Ts-300x22 1E-12 12-D22 D10@100		10-D22	10-D22	8-D22	8-D22		
	D.フープ								
2	柱脚断面		同左	同上	同上	同上	同上		
	鉄筋 フランジ マエ 主筋 フープ	2Ts-300x22 1E-12 12-D22 D10@100							
	D.フープ								
1	断面			同上	同上	同上	同上		
	主筋 フープ	10-D22 B-D10@100 D10@300	12-D22 B-D10@100 D10@300					8-D22	
	D.フープ								
1	断面	同上	同上	同上	同上	同上	同上		
	主筋 フープ							10-D22	12-D22
	D.フープ								

壁リスト $s = \frac{L}{30}$ (注) 1) ガル配筋の端部巾止見付1mに付D101ヶ所

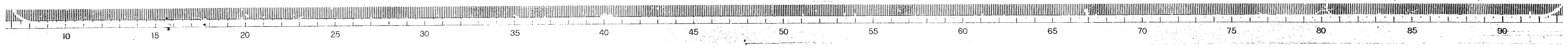
記号	W18	W15	W10	W20
壁厚	180	150	120	200
断面				
縦筋	D1@200x77L	D10@150x77L	D10@200x77L	D13, D16交互@100x77L
横筋	D1@200x77L	D10@150x77L	D10@200x77L	D13@200x77L
開口部 側面 補強筋・斜筋	2-D16	2-D13	1-D13	2-D17

板橋区役所 建築部営繕課

55 設計図

基本詳細図 1/50 1/50

地中梁・基礎・壁リスト S-10/16





大梁リスト $S = \frac{1}{16}$ (注記) 特記なき限り 1) 断面 2-D10 スタ-ラッパ D10@200 2) 止見付1mに付D10ヶ所

記号	G1			G2			G3			G4			G5			G6			G7			G8			G9		
位置	外端	中央	内端	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	
b x D	350 x 600			350 x 600			350 x 600			350 x 650			350 x 650			350 x 650			350 x 650			350 x 650			350 x 650		
R階断面		同左	同左		同左	同左	同左	同左	同左					外端に同じ		同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左
上端筋	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22					3-D22	2-D22	3-D22	2-D22	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22					2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
断面																											
スタ-ラッパ																											
b x D	350 x 650			500 x 500			350 x 600			350 x 650			350 x 650			350 x 650			350 x 650			350 x 650			350 x 650		
3階断面					同左		同左	同左	同左					外端に同じ		同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左
上端筋	3-D22	2-D22	4-D22	3-D22	3-D22	2-D22	2-D22			4-D22	2-D22	5-D22	3-D22	6-D22	2-D22	2-D22	3-D22							3-D22	2-D22	3-D22	
下端筋	2-D22	2-D22	2-D22	3-D22	3-D22	2-D22	2-D22			3-D22	3-D22	4-D22	4-D22	6-D22	2-D22	2-D22	2-D22						2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	
断面																											
スタ-ラッパ																											
b x D	350 x 750			350 x 750			350 x 750			350 x 750			350 x 750			350 x 750			350 x 750			350 x 750			350 x 750		
2階断面						同左	同左	同左	同左					外端に同じ		外端に同じ		外端に同じ									外端に同じ
上端筋	4-D22	2-D22	4-D22	3-D22	2-D22					4-D22	2-D22	4-D22	2-D22	4-D22	3-D22	2-D22	3-D22	4-D22	2-D22	2-D22	3-D22	4-D22	2-D22	4-D22	3-D22	2-D22	4-D22
下端筋	3-D22	3-D22	2-D22	2-D22	3-D22					2-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	2-D22	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
断面																											
スタ-ラッパ																											

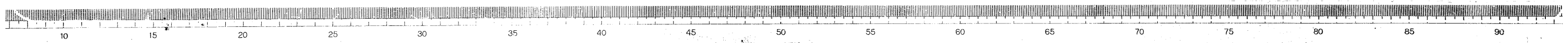
鉄骨梁リスト $S = \frac{1}{30}$

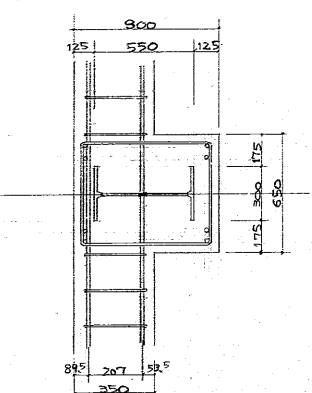
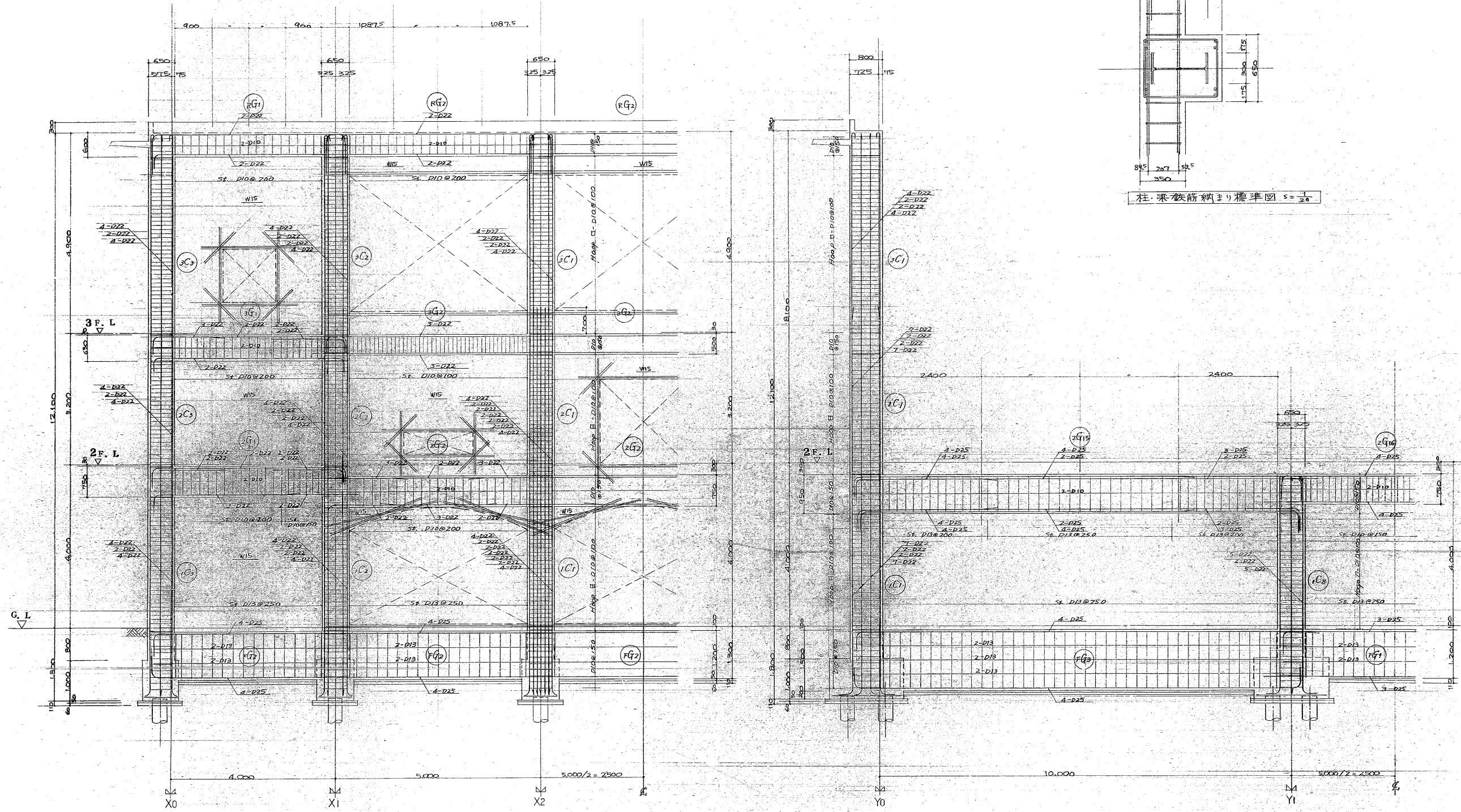
記号	G1	
断面		
主材	H-800 x 300 x 14 x 26	
継手	フランジ ウェブ	2R3-16 2R3-9
継手	H.TB 12-M22 H.TB 8-M22	
記号	B1	B2
断面		
主材	B.R-9 x 155 x 155 A.BOLT 4-16φ (L=140)	H-450 x 200 x 9 x 14
継手	G.R-9 H.TB 3-M20	G.R-9 H.TB 5-M20
記号	B3	B4
断面		
主材	H-350 x 175 x 7 x 11 B.R-9 x 230 x 230 A.BOLT 4-19φ (L=160)	
継手	G.R-9 H.TB 4-M20	
記号	B5	
断面		
主材	H-150 x 75 x 5 x 7	
継手	G.R-6 H.TB 2-M16	

小梁リスト $S = \frac{1}{30}$ (注記) 特記なき限り 1) スタ-ラッパ D10@250 2) 止見付1mに付D10ヶ所

記号	RB1			RB2			1~3B1			1~3B2			1,2B3		1,2B4		2,3B5		B0		
位置	外端	中央	内端	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	両端中央	
b x D	250 x 550			250 x 550			250 x 550			250 x 550			250 x 600		300 x 600		350 x 550		350 x 350		
断面														同左		同左					同左
上端筋	2-D19	2-D19	3-D19	3-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	3-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	4-D19	3-D19	2-D19	4-D19	2-D19	2-D19	
下端筋	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	3-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	3-D19	4-D19	2-D19	4-D19	2-D19	2-D19	
断面																					
スタ-ラッパ																					

板橋区役所 建築部 営繕課	55 板橋区立赤羽保育園(仮称)新築工事 設計図 大学・筑波大・小塚リスト 支 園 現 当 製 図 S-11/16
------------------	---





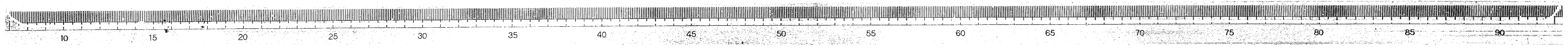
柱・梁鉄筋納まり標準図 $s = \frac{1}{20}$

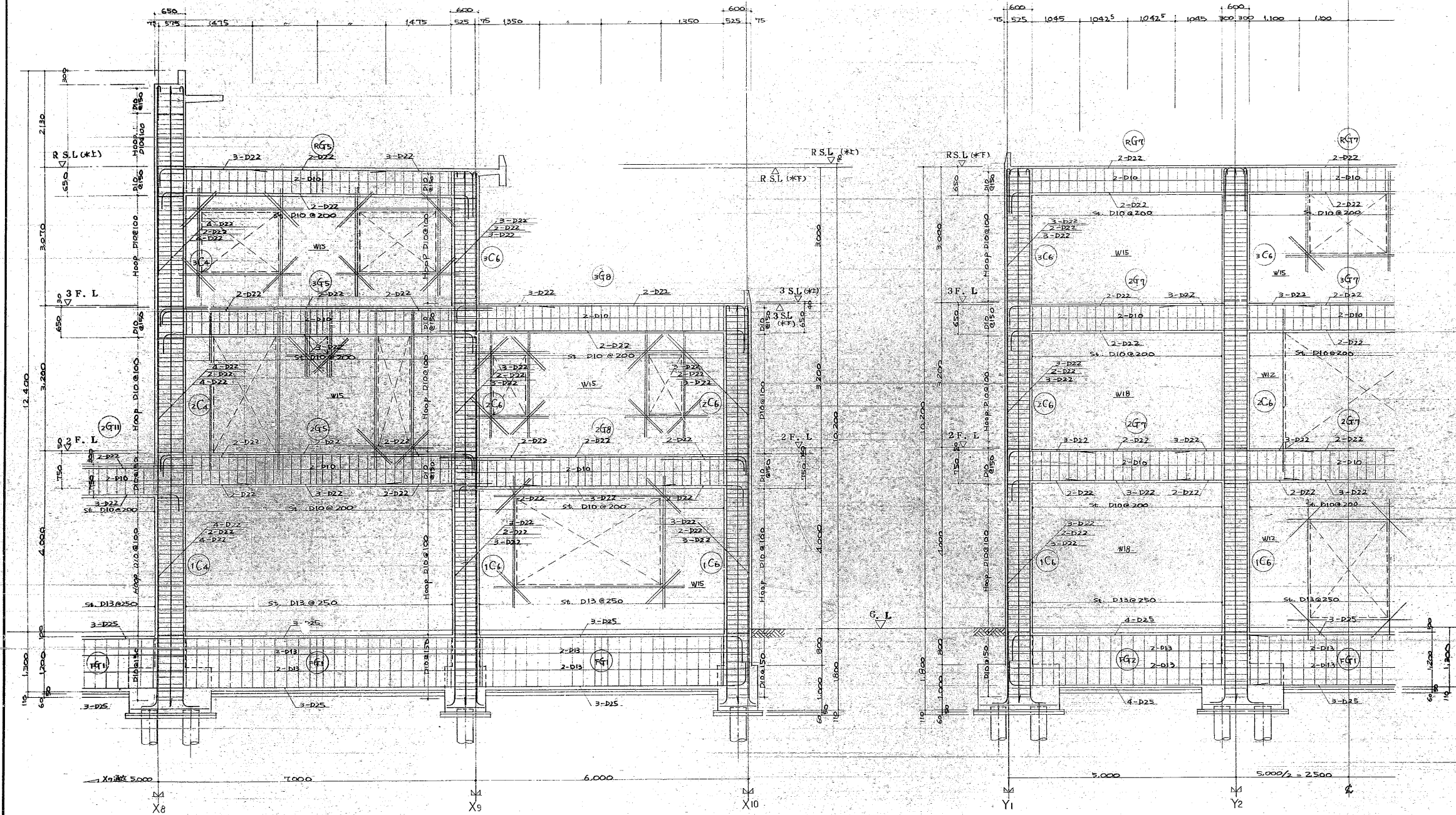
Y0 通 ラーメン配筋図 $s = \frac{1}{20}$

X4 通 ラーメン配筋図 $s = \frac{1}{20}$

板橋区役所 建築部管轄課		55年度 板橋区立赤塚体育館 仮設1階梁工事 及び少子高齢者福祉施設 新設工事		設計図	
図名	ラーメン配筋図 (1)	縮尺	1/50	欄	1
設計	家園担当製図	製図	S-12/16	欄	1/16
計					
者					

★ドラッカー 118

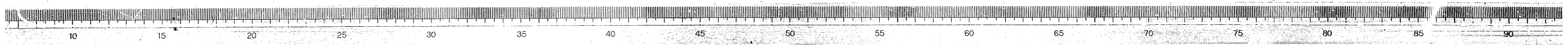


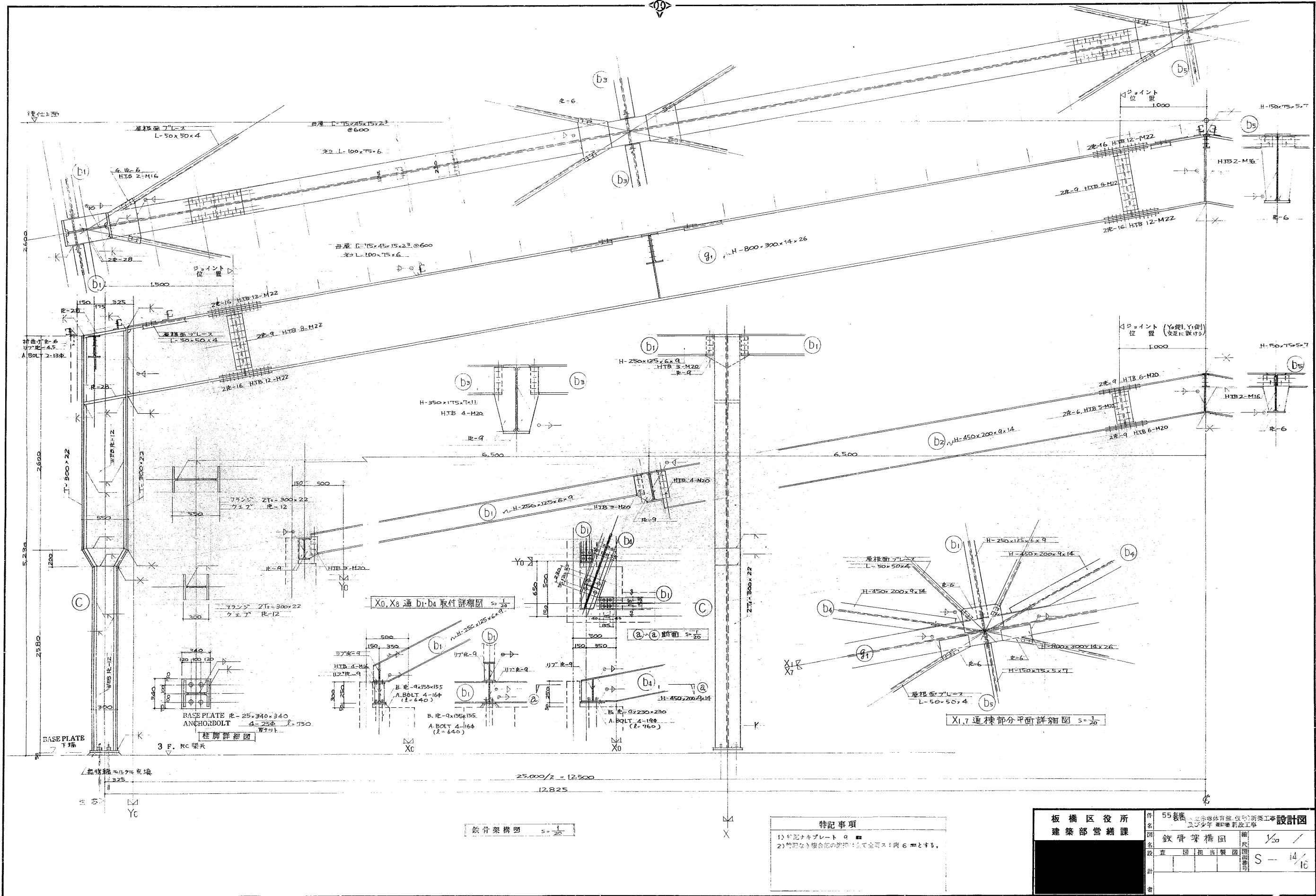


Y4通ラメン配筋図 5=30

X9通ラメン配筋図 5=30

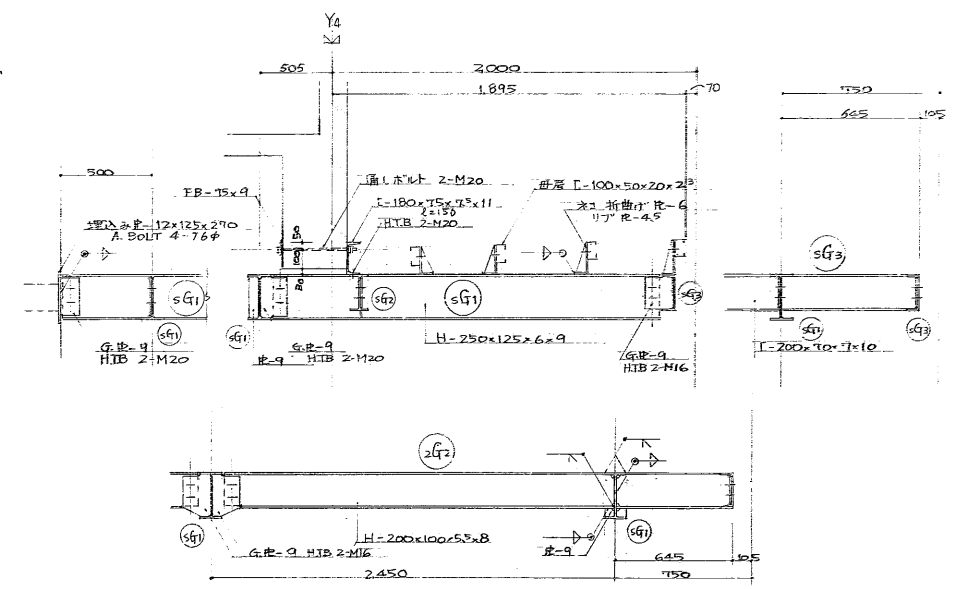
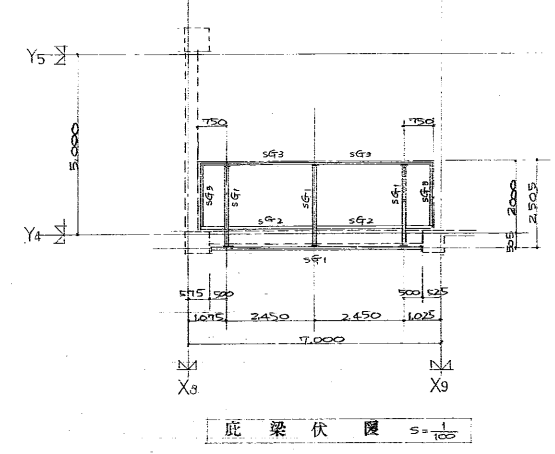
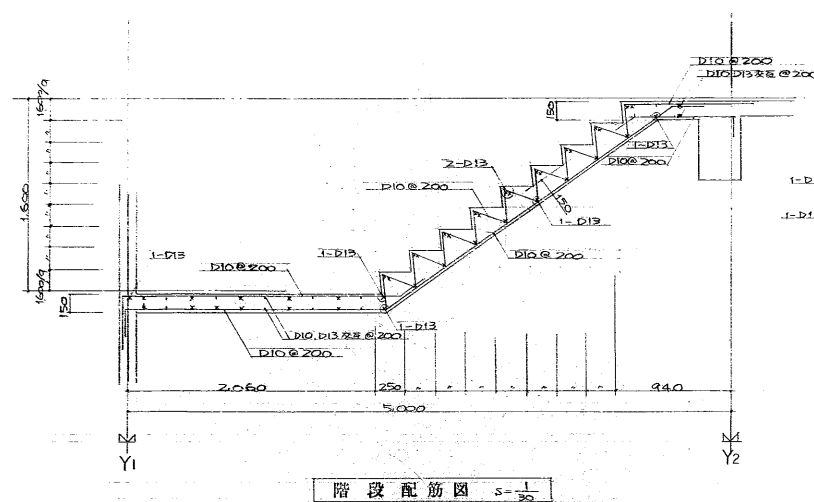
板橋区役所 建築部営繕課	55年度 板橋区役所庁舎(仮称)新築工事 設計図 ラメン配筋図(2)	縮尺 1/50	1
	製図 岡田 昌樹	校核 S-15/16	1



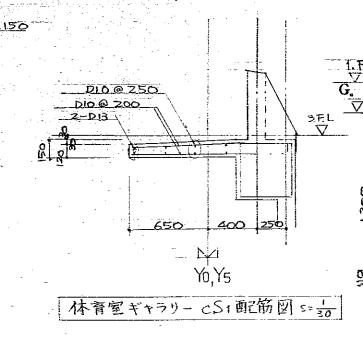
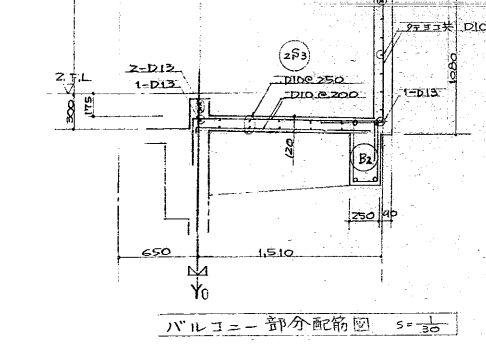
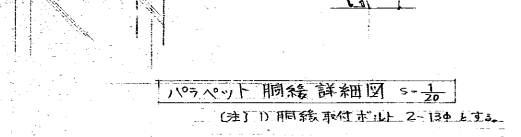
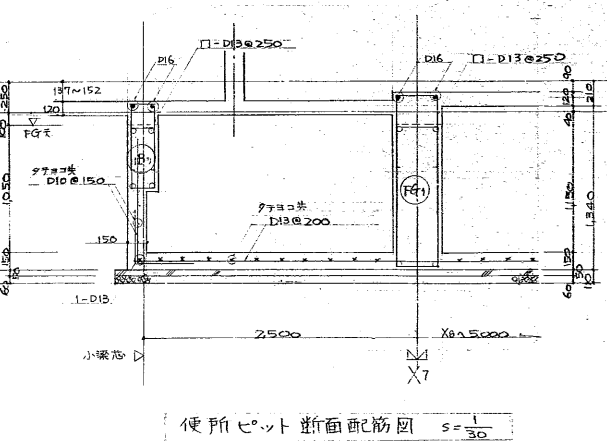
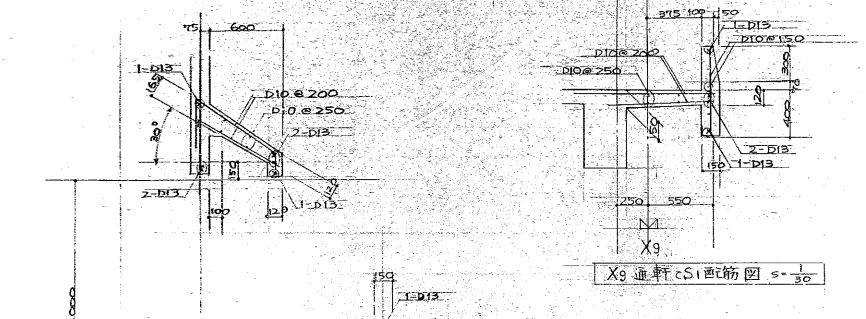
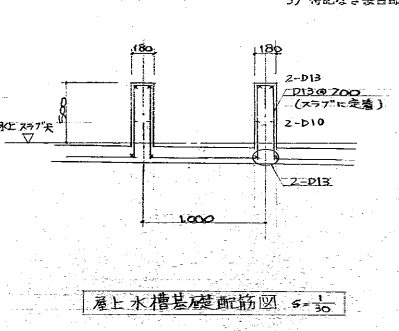
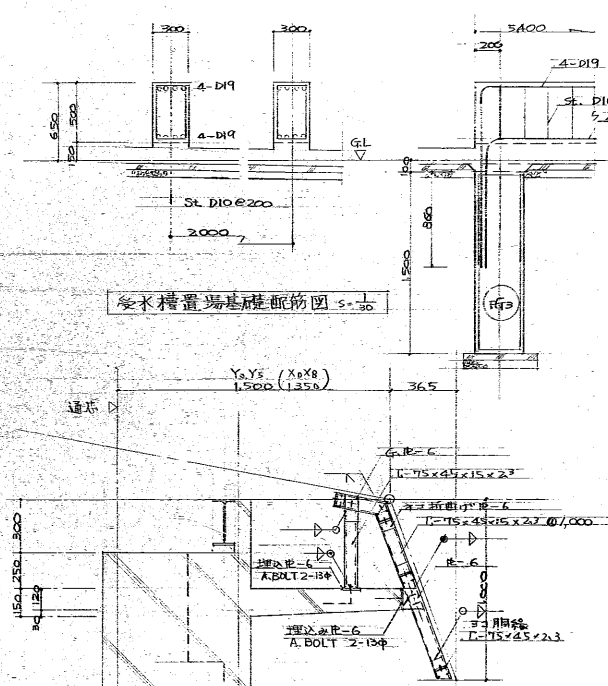
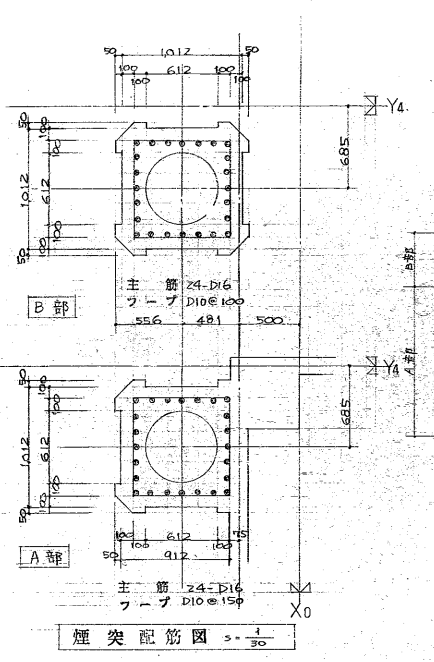
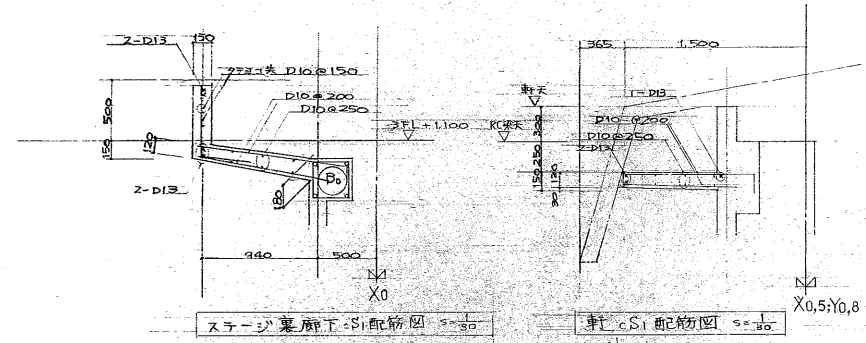


特記事項
 1) 記号キプレート あり
 2) 竹記号キ接合部の節間寸法は全長スパン 6 m とする。

板橋区役所 建築部管轄課	55 歳 土木部 建築課 設計課 設計士 新設工事
図名 鉄骨架構図	縮尺 $\frac{1}{20}$
図番 S-14/16	設計 1/16



(注) 1) 使用材料 鉄骨: S541
H.T.B: F10T
2) 特記ナキプレート 9
3) 特記なき接合部の溶接は全て全周スミ 6mmとする。



板橋区役所 建築部営繕課		55 板橋区立総合体育館 改修工事 設計図
図名	詳細図	縮尺 1/100 1/30 1/20
図番	S-15	1/16
設計		
校閲		
承認		

